

地質調査データ（参考）



図 ボーリング調査位置図

ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 八代市新南部学校給食センター施設整備事業アドバイザー業務
委託にかかる地質調査業務

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 2 (南西部)		調査位置	八代市中北町地内			北緯	32° 29' 55.5"	
発注機関	八代市 教育政策課 学校給食係			調査期間	令和 5年 11月 13日 ~ 5年 11月 21日		東経	130° 35' 9.0"	
調査業者名	[Redacted]		主任技師	現場代理人	[Redacted]		ボーリング責任者	[Redacted]	
孔口標高	1.18m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	ハンマー 落下用具
総掘進長	30.00m	度	0°	向				エンジン	ポンプ

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	標準貫入試験					原位置試験 深度 (m)	試験名 および結果	試料採取 深度 (m)	採取 番号	採取 方法	掘進 月日
									深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数 0 10 20 〃 〃 〃	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値							
1	0.68	0.50	0.50	耕作土	暗灰			表層に分布する耕作土 粘性土主体	1.15	4	4	4	12					11/13	
2				玉石混じり砂礫	褐灰			φ5~20mmの亜円~亜角礫主体 部分的にφ50mm以上の礫を混入し、 最大礫径φ80mm程度 マトリクスは細砂~中砂	1.45	5	5	4	14						
3									2.45	3	4	3	10						
4									3.45	4	4	5	13						
5	-3.82	4.50	5.00						4.45	4	4	5	13						
6				細砂	暗灰 淡灰			細砂主体の比較的均一な砂 上部はφ10~20mmの亜円礫を混入する GL-7m付近にシルトを混入する 含水量は中位	5.45	4	5	5	14						
7									6.45	3	3	3	9						
8									7.45	2	3	3	8						
9	-7.82	4.00	9.00						8.45	3	3	3	9					11/14	
10									9.45	1	2	2	5						
11									10.45	2	1	2	5						
12									11.45	1	1	2	4						
13									12.45	2	2	2	6						
14				砂混じりシルト	淡灰			比較的均質なシルト 全体に細砂を少量混入する GL-12~13m付近は不規則に砂分優勢 となる 全体に貝殻細片を混入する 含水量は中位	13.45	2	2	2	6						
15									14.45	1	2	2	5						
16									15.45	2	2	2	6						
17									16.45	2	3	2	7						
18									17.45	3	3	3	9						
19									18.45	1	2	2	5					11/15	
20									19.45	1	2	2	5						
21									20.45	2	3	2	7						
22	-20.82	13.00	22.00						21.45	2	2	2	6						
23									22.45	10	12	15	37						
24									23.45	11	13	14	38						
25									24.45	13	12	14	39						
26				砂礫	暗褐灰			φ2~10mmの亜円礫主体 マトリクスは細砂~中砂	25.45	11	12	12	35					11/16	
27									26.45	12	13	13	38						
28									27.45	14	16	15	45						
29									28.45	15	15	16	46					11/17	
30	-28.82	8.00	30.00						29.45	16	17	15	48						
									30.45	16	18	18	52					11/21	

ボーリング柱状図

調査名

(仮称) 八代市新南部学校給食センター施設整備事業アドバイザー業務
委託にかかる地質調査業務

ボーリングNo							
---------	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 3 (北東部)	調査位置	八代市中北町地内			北緯	32° 29' 57.2"
発注機関	八代市 教育政策課 学校給食係		調査期間	令和 5年 11月 22日 ~ 5年 11月 28日		東経	130° 35' 12.5"
調査業者名	[REDACTED]		主任技師	現代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者	[REDACTED]
孔口標高	1.28m	角			地盤勾配	使用機種	ハンマー 落下用具
総掘進長	27.00m	度			鉛直	エンジン	ポンプ

標尺 (m)	層高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					N 値	原位置試験	試験名および結果	試験採取方法	室内試験 (月日)
											深	10cmごとの打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)					
												度 (m)	0	10						
	0.38	0.90	0.90		耕作土				表層に分布する耕作土粘性土主体	11/28 0.97	1.15	5	5	6	16					
1					砂礫	褐灰暗灰			φ10~40mm程度の角礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは中砂~粗砂	1.45	3	3	3	9						
2	-0.72	1.10	2.00		礫混じり砂	灰暗灰			細~中砂主体のやや不均一な砂 φ20mm前後の亜円~亜角礫を混入する 含水量は中位	2.15	3	4	3	10						
3					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 貝殻細片を混入する 含水量は中位	3.15	3	4	3	10						
4					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 貝殻細片を混入する 含水量は中位	3.45	2	3	4	9						
5	-3.72	3.00	5.00		砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 貝殻細片を混入する 含水量は中位	4.15	4	5	7	16						
6					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 貝殻細片を混入する 含水量は中位	4.45	4	5	7	16						
7					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 貝殻細片を混入する 含水量は中位	5.15	4	6	5	15						
8	-7.52	3.80	8.80		シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	6.15	5	6	3	14						
9					シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	6.45	5	6	3	14						
10					シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	7.15	2	2	2	6						
11					シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	7.45	2	2	2	6						
12	-11.72	4.20	13.00		シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	8.15	2	2	2	6						
13					シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	8.45	2	2	2	6						
14					シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	8.85	2	2	2	6						
15	-13.72	2.00	15.00		シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	9.15	2	2	2	6						
16					シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	9.45	1	1	2	4						
17					シルト質砂	灰暗灰			微細砂~細砂主体 貝殻細片を混入する 含水量は中位	9.85	2	2	3	7						
18	-17.72	4.00	19.00		砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 含水量は層上下部では中位~やや多い、中部では低い	10.15	2	2	3	7						
19					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 含水量は層上下部では中位~やや多い、中部では低い	10.45	3	2	3	8						
20					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 含水量は層上下部では中位~やや多い、中部では低い	10.85	3	2	3	8						
21					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 含水量は層上下部では中位~やや多い、中部では低い	11.15	2	2	3	7						
22	-22.42	4.70	23.70		砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 含水量は層上下部では中位~やや多い、中部では低い	11.45	2	2	2	6						
23					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 含水量は層上下部では中位~やや多い、中部では低い	11.85	2	2	2	6						
24					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 含水量は層上下部では中位~やや多い、中部では低い	12.15	3	2	2	7						
25					砂質シルト	灰暗灰			シルト主体、不均質 全体に微細砂~細砂を混入する 含水量は層上下部では中位~やや多い、中部では低い	12.45	3	2	2	7						
26	-25.72	3.30	27.00		砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	13.15	3	2	2	7						
27					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	13.45	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	14.15	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	14.45	2	2	3	7						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	14.85	2	3	4	9						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	15.15	2	3	4	9						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	15.55	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	16.15	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	16.45	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	16.85	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	17.15	3	2	2	7						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	17.45	3	2	2	7						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	17.85	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	18.15	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	18.45	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	18.85	2	2	2	6						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	19.15	2	1	2	5						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	19.45	2	1	2	5						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	20.15	2	1	2	5						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	20.45	1	2	2	5						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	20.85	1	2	2	5						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	21.15	1	2	2	5						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	21.45	2	1	2	5						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	21.85	2	1	2	5						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	22.15	2	3	2	7						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	22.45	2	3	2	7						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	22.85	2	3	2	7						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	23.15	2	3	2	7						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	23.45	14	13	13	40						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	23.85	11	13	12	36						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	24.15	11	13	12	36						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	24.45	11	13	12	36						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	24.85	13	14	17	44						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	25.15	13	14	17	44						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	25.45	13	14	17	44						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	25.85	19	18	17	54						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	26.15	19	18	17	54						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	26.45	19	18	17	54						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	26.85	19	18	17	54						
					砂礫	褐灰暗灰			φ10~30mmの亜円礫主体、最大礫径φ50mm程度 マトリクスは細~中砂	27.15	19	18	17	54						

ボーリング柱状図

調査名 (仮称) 八代市新南部学校給食センター施設整備事業アドバイザー業務
委託にかかる地質調査業務

ボーリングNo									
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 4 (南東部)		調査位置	八代市中北町地内			北緯	32° 29' 55.2"						
発注機関	八代市 教育政策課 学校給食係			調査期間	令和 5年 11月 13日 ~ 5年 11月 20日			東経	130° 35' 11.3"					
調査業者名	[Redacted]		主任技師	[Redacted]		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者 [Redacted]					
孔口標高	1.27m	角	180° 上 90° 下 0° 0°		方	北 0° 0° 東 270° 西 180° 南		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°		使用機種	試錐機	ハンマー	落下用具
総掘進長	31.00m	度	0° 0°		向			エンジン			ポンプ			

